

### ■ 県内分布

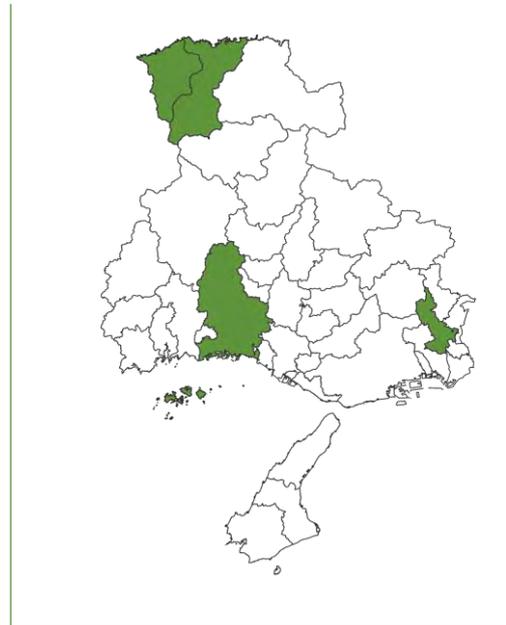
宝塚市、姫路市、香美町、新温泉町

### ■ 国内分布

北海道、本州、四国、九州、琉球諸島

### ■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○



### ■ 特記事項

-

### ■ 保護上の留意点

-

### ■ 種の概要

茎は基物から下向きに生え、長さ2-3cmでわずかに分枝し、葉をゆるく、やや扁平につけ、基部は褐色の仮根で被われる。葉は暗緑色で、乾いてもあまり縮れず、倒卵形でやや非相称、葉先は短尖頭。上部の葉縁には小さい歯があり、全周に1-2細胞列の弱い舷がある。中肋は非常に短くて2叉する。葉身細胞は長六角形で大きく、薄壁、平滑。雌雄異株。胞子体はまれ。蒴柄は長さ5mm前後、単細胞の透明な刺が一面に密生する。蒴はやや點頭し、卵形でほぼ相称。外蒴齒は披針形、上部にはパピラ、中部以下には密に横条がある。胞子は直径15μmほど。溪流近くの日陰の岩上に生え、時に大きな群落となる。